

2016-7 年度活動計画（2016 年 10 月 1 日～2017 年 9 月 30 日）

**A. はじめに**

**B. 人材育成事業**

1. 勉強会
2. 講師派遣
3. 他機関との連携

**C. 研究事業**

**D. 実践事業**

1. マウシガ村の環境・健康・平和教育
2. 愛泉会への医師派遣
3. 他 NGO などとの連携

**E. 事務局業務**

1. 事務所
2. 運営
3. 広報
4. 会員

**F. 会計（収支計算書も参照）**

## A. はじめに

2016-17 年度は、特に後半が人員的に難しくなる。そのため、以下に絞り維持を目標とした現実的な活動を目指す。1) 月 1 回の勉強会の継続とその報告、2) 会員の維持、3) 来年度 (2017 年 10 月～) 以降のプロジェクト申請のための情報収集と関連団体との連携構築。

## B. 人材育成事業

### 1. 勉強会開催

2 シーズンに渡って継続してきた疫学・基礎統計学の座学 (シーズン 2 は演習を追加) は、一旦終了する。コンテンツはできたので、将来的には出前やオンラインでの発信を目指す。

2014-15 年度の「抄読会」、2015-16 年度の「連続勉強会」として継続してきた国際保健のトピックについてのディスカッションについては「新寺子屋」として発展させる。10 月、11 月は AHI と協働する形で開催 (終了済み)、12 月は後述の公開講義・セミナーへの協力に集中するため休み、残りの 9 回を役員・職員と昨年度までの協力者に依頼する。各回の参加者 10 名以上、報告の充実を 2016-17 年度の目標とする。

### 2. 講師派遣

2016 年 2 月から半年ほど樋口の名古屋市立大学での勤務がタイトになるため、講師派遣は難しい可能性がある。

### 3. 他機関との連携

来年度 (2017 年 10 月～) 以降、他団体 (候補として名古屋市立大学看護学部と Paz 大学) と連携したプロジェクトを形成することを視野に入れて情報収集を行う。

## C. 研究事業

科研費によるプライマリヘルスケア研究プロジェクトの終了に伴い、今後は他団体と連携した人事育成事業 (プロジェクト、前述 B-3) に組み込んで行くのが現実的と考える。前述のように、2016-17 年度中は情報収集に留める。

## D. 実践事業

### 1. マウシガ村の環境・健康・平和教育

2016-17 年度までマウシガ村の活動を継続する。単独で行う活動には限界があると考えられ、来年度 (2017 年 10 月～) 以降に関しては慎重な検討を要する。

### 2. 愛泉会への医師派遣

引き続き医師派遣の要請があり、愛知国際病院は法人会員でもある。また、法人の主な収入源となっているため、今後も土曜日半日の派遣を継続する。2016-17 年度は今までの業務維持を目標とするが、将来的に他の活動との関連付けを検討していく。

### 3. 他 NGO などとの連携

アジア保健研修所（AHI）との連携を継続する。2016年12月に名古屋市立大学看護学部、AHI、JICA 中部国際センターが共催する連続公開講義・セミナー「健康をささえる社会のしくみを考えよう」に、準備、資料作成などで協力する。この連続公開講義・セミナー終了後の発信、ネットワーク形成も2016-17年度の目標となる。

NPO ステーションの親団体である外国人医療センター（MICA）には、当面ボランティアベースで協力する。

## **E. 事務局業務**

### **1. 事務所**

引き続き、机1つ、書庫2つ、及びキャビネット設置（13,000円/月＋消費税）で賃貸を継続する他、光熱費の分担、電話およびインターネット接続料が事務所維持に必要である。

### **2. 運営**

2016-17年度は、代表理事週2回（うち1回は愛知国際病院への派遣）、事務局員週1回、アルバイト（「健康をささえる社会のしくみを考えよう」関連）で運営する。決算と納税は税理士に、umin サイト維持はシステム開発会社に依頼する。

### **3. 広報**

今までのumin サイトとFB ページの維持に加え、2016-17年度は起橋が中心となって定期的な「活動通信」の発信をすることを目標にする。

### **4. 会員**

昨年度会員フォローが全くできなかったため、入会済みの会員に1年分の報告をするとともに、引き続きサポートと参加をお願いする。

## **F. 会計（収支計算書も参照）**

収入は、愛泉会からの派遣料が主となる。非収益事業収入については勉強会費と会費の確実な回収につとめる。2016-17年度の助成金申請は難しい。支出は、事務局維持（人件費、家賃、光熱費、通信費）と勉強会開催（会場費、講師謝金・交通費）が主になる。